

第 54 回日本伝熱シンポジウムのご案内

第 54 回日本伝熱シンポジウム実行委員会
委員長 飛原英治
幹事 党 超鋺

開催日：平成 29 年 5 月 24 日（水）～5 月 26 日（金）
会場：大宮ソニックシティ (<https://www.sonic-city.or.jp/>)
所在地 〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 電話 048-647-4558
アクセス JR・東武野田線大宮駅より徒歩約 3 分

講演申込締切：平成 29 年 1 月 13 日（金）
講演論文原稿提出締切：平成 29 年 3 月 10 日（金）
早期参加申込締切：平成 29 年 4 月 7 日（金）

ホームページ URL：<http://htsj-conf.org/symp2017/>

【シンポジウムの形式】

- 講演発表形式として
 - a) 一般セッション（口頭発表）
 - b) オーガナイズドセッション（口頭発表）
 - c) 学生および若手研究者を対象とする優秀プレゼンテーション賞セッションを実施します。
- 1 講演あたりの割当時間は、一般セッションでは 15 分（発表 10 分、個別討論 5 分）で、各セッションの最後に総合討論の時間（5 分×セッション内の講演件数）を設ける予定です。オーガナイズドセッションについては、オーガナイザーの指示に従ってください。
- 優秀プレゼンテーション賞セッションについては、本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞（第 54 回日本伝熱シンポジウム）について」をご参照ください。

【参加費等】

- 参加費の申込時期
早期申込：4 月 7 日まで
通常申込：4 月 8 日～5 月 10 日、会期中（5 月 11 日から会期前日までは申込を受け付けません）
- シンポジウム参加費

会員一般	早期申込：10,000 円	通常申込：12,000 円
非会員一般	早期申込：14,000 円	通常申込：16,000 円
会員学生	早期申込：5,000 円	通常申込：6,000 円
非会員学生	早期申込：6,000 円	通常申込：7,000 円
本会会員でない学生 で登壇者	早期申込：7,000 円	（3 月 10 日までに申し込んでください）

※講演者（登壇者）は日本伝熱学会会員（学生会員、賛助会員、特別賛助会員を含む）に限ります。
※講演をするために日本伝熱学会学生会員（H29 年度）になる場合、参加費は 7,000 円の割引価格となります。

※特別賛助会員は 1 口につき 3 名、賛助会員は 1 口につき 1 名、参加費が無料になります。

※会員とは、日本伝熱学会会員のほか、協賛学協会の会員を含みます。

※講演論文集電子版は参加者全員に配布されます。

- 講演論文集電子版
講演論文集電子版のみの販売：5,000 円（シンポジウム終了後の販売となります。）

【懇親会】

- 開催日：平成 29 年 5 月 25 日（木）
- 会場：大宮ソニックシティ

- 参加費：
 - 一般 早期申込：8,000 円，通常申込：10,000 円，同伴配偶者無料
 - 学生 早期申込：4,000 円，通常申込：5,000 円

【参加費等の支払い方法】

- **会場以外での参加費支払いは、シンポジウムのホームページからのクレジットカード決済のみになります。5月10日までに参加登録された方には事前に参加者キット（講演論文集電子版、講演プログラム、参加票、領収書など）をお送りします。**

シンポジウムのホームページから参加登録と参加費の支払いを行ってください。支払いはホームページからクレジットカード決済のみを受け付けます。参加費等の支払いをもって「申込完了」とします。

- 講演者（登壇者）が日本伝熱学会会員（学生会員，賛助会員，特別賛助会員を含む）でない場合，同サイトで入会申し込みと会費納付を行ってください。
- 4月7日以降5月10日までは，通常申込扱いでウェブからの参加登録および支払いを受け付けます。
- 5月10日までに参加登録を行うと，当日受付に寄る必要がありませんので，できるかぎりウェブからの登録および支払いを行ってください。
- 例年のように，シンポジウム当日の参加申し込みもできます。

講演申込方法，講演論文集，執筆要綱

【研究発表申込方法】

- 講演者（登壇者）は日本伝熱学会会員（学生会員，賛助会員，特別賛助会員を含む）に限ります。講演者が日本伝熱学会会員でない場合は，論文原稿提出までに，会員申し込みと会費納付を行ってください。
- 原則としてウェブによる申込に限らせていただきます。本シンポジウムで準備するウェブサイトから必要なデータを入力してください。ウェブによる申込ができない場合には，実行委員会事務局にお問い合わせください。
- 申込の際に，一般セッション，オーガナイズドセッション，優秀プレゼンテーション賞セッションのいずれで発表するかを選択してください。優秀プレゼンテーション賞セッションにお申込みの場合には，本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞セッション（第54回日本伝熱シンポジウム）について」をご参照ください。
- 発表申込時に，論文要旨（日本語で200～250字）を入力してください。講演論文集の抄録として科学技術振興機構（JST）のデータベースに登録します。
- 講演発表申込は，講演者1名につき1題目とさせていただきます。
- 講演の採否およびセッションへの振り分けは，実行委員会にご一任ください。

【講演論文集電子版】

- 講演論文集電子版を参加者に配布します。なお，講演論文集電子版は参加できなかった本会会員にも希望があれば配布しますので，シンポジウム終了後に日本伝熱学会事務局にお申込みください。
- 講演論文の長さは1題目当たりA4サイズで4～6ページです。講演論文の作成様式は，1段組み×50字×46行です。カラーの使用が可能で，ファイル容量は最大で2MBまでとし，動画は含まないものとします。
- 講演論文原稿は，PDFファイルで本シンポジウムのホームページから提出してください。
- 講演論文締切日までに提出されなかった講演論文は，講演論文集電子版およびウェブに掲載されません。十分にご注意ください。

【執筆要綱】

講演論文原稿の書き方

- 講演論文は以下に従って作成してください。また，書式の詳細ならびにテンプレート用の電子ファイルは，シンポジウムのホームページをご参照ください。

表題部分の書式：原稿は、以下の四角囲い部に示すように、和文表題、和文副題、英文表題、英文副題、和文著者名（会員資格、著者名、所属の略記）、英文著者名、英文所属機関・所在地、英文アブストラクト、英文キーワードの順に、幅 150mm に収まるようにレイアウトしてください。連名者がある場合には、講演者の前に*印をつけ、英文の所属機関・所在地についても上付き数字で区別してください。

論文表題および著者名は、講演申込時のデータと同じものを同じ順序で書いてください。講演申込時のデータと異なる場合には、目次や索引に反映されないことがあります。

本文の書式：本文は表題部分に続けて、10 ポイント明朝体の 1 段組み（1 行 50 字程度）、1 ページ当たり 46 行を目安として作成してください。

図表：図表中の記号およびキャプションは英語で書いてください。カラー表示が可能です。

参考文献：参考文献は本文中の引用箇所の右肩に小括弧をつけた番号⁽¹⁾で表し、本文の末尾に次のようにまとめて列記してください。

（番号）著者名、雑誌略称、巻-号（発行年）、先頭ページ番号。

例：(1) 伝熱・他 2 名、機論(B), 12-345(2006), 1234.

PDF ファイルへの変換：PDF ファイル作成のためのファイル変換時には、「フォントの埋め込みを行う」よう設定してください。提出前に必ず、変換後の PDF 原稿を印刷して確認してください。

150 mm

第 54 回日本伝熱シンポジウム原稿の書き方（和文表題：Gothic 14pt）

MS-Word の場合（和文副題：Gothic 12pt）

Guide for the manuscripts（英文表題：Times New Roman 12pt）

The case of MS-Word（英文副題：Times New Roman 12pt）

（1 行あける）

伝正 *伝熱 太郎（伝熱大）（会員資格 著者名[講演者には*印]（所属略称）：明朝体 12pt）

（1 行あける）

Taro DENNETSU（英文著者名：Times New Roman 10pt）

Dept. of Mech. Eng., Dennetsu Univ., 5-1-5, Kashiwanoha, Kashiwa, 277-8563

（1 行あける）

（文頭に半角スペース 5 つを挿入する）English abstract（英文アブストラクト：Times New Roman 10pt, 100 語程度）

（1 行あける）

Key Words: Heat Transfer（英文キーワード：Times New Roman 10pt, 3~5 個程度）

（1 行あける）

1. 大見出し

1.1 中見出し 講演論文原稿は電子版原稿のみです。講演論文の長さは 1 題目あたり A4 サイズで原則 4~6 ページです。原稿の作成には、本ファイルをテンプレートとしてお使い下さい。

講演論文の作成様式は、1 段組×50 字×46 行とし、カラーの使用が可能です。ファイル容量は最大で 2MB までとし、アニメーションは含まないものとします。

冒頭部分（表題部分および本文書き出し部分）の書式

【講演論文の公開日】

- 講演論文は会員を対象にパスワードを配布し、シンポジウム開催日の 1 週間程前からウェブ上で公開します。従って、特許に関わる公知日はシンポジウム開催日よりも早くなりますので、ご注意ください。
- 会員が当該講演論文を後日原著論文として学術論文誌等に投稿される場合に配慮し、本講演論文集が限られた範囲に配布されたものであることを明確にすべく、シンポジウム終了後、一定期間を経て講演論文の公開を終了します。

【ご注意】

- 講演申込の取消および講演論文原稿の差し替えは、シンポジウムの準備と運営に支障をきたしますのでご遠慮ください。
- 論文題目と著者名が、講演申込時と論文提出時で相違しないように特にご注意ください。
- 口頭発表用として実行委員会事務局が準備する機器は、原則としてプロジェクタのみとさせていただきます。パーソナルコンピュータは各自ご持参ください。
- 参加費、懇親会費等は参加取消の場合でも返金いたしません。
- 本シンポジウムに関する最新情報については、随時更新するホームページでご確認ください。
- その他、ご不明の点がありましたら、実行委員会事務局まで e-mail または FAX でお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

第 54 回日本伝熱シンポジウム実行委員会事務局
東京大学 大学院新領域創成科学研究科 人間環境学専攻内
Email: symp2017@htsj-conf.org FAX: 04-7136-4647